

## 令和2年度事業報告

(令和2年4月1日—令和3年3月31日)

公益財団法人東芝国際交流財団の定款に定める設立趣旨に従い、「国際交流・対日理解の促進を図り、国際社会・現地社会に貢献すること」を目的に、令和2年度は、総事業件数50（公募・自主計）、総事業費87,189千円（前年度比 件数ベース54%、金額ベース56%の事業展開を行った。

助成事業を当財団の定款に定める公募型助成及び自主事業ごとに、地域別にまとめて見ると次の通りである。

＜主要4事業定義＞	公募型助成事業	自主事業
I. 対日理解促進のためのシンポジウム・セミナー等への助成		I. 公開講座の開催
II. 国際社会・現地社会の文化活動への助成		II. 対日理解の促進に関するシンポジウム・セミナーの開催
III. 対日理解の促進に関する調査研究への助成		III. 対日理解の促進を担う人材の養成
IV. 対日理解の促進を担う人材の養成への助成		IV. 国際交流に関する情報収集

公募型助成の分野別・地域別の内訳表

千円（件数）

	米国	欧州	アジア・豪	日本	合計	構成比 (%)
I.	3,435 (3)	2,405 (2)	15,680 (10)	4,092 (5)	25,612 (20)	49.4 (48.8)
II.	1,493 (1)	2,952 (2)	0 (0)	2,885 (3)	7,330 (6)	14.1 (14.6)
III.	1,379 (1)	5,031 (4)	0 (0)	3,950 (3)	10,360 (8)	20.0 (19.5)
IV.	2,654 (2)	0 (0)	3,700 (3)	2,200 (2)	8,554 (7)	16.5 (17.1)
合計	8,961 (7)	10,388 (8)	19,380 (13)	13,127 (13)	51,856 (41)	100 (100)
構成比	17.3 (17.1)	20.0 (19.5)	37.4 (31.7)	25.3 (31.7)	100 (100)	

自主事業の分野別・地域別の内訳表

千円（件数）

	米国	欧州	アジア・豪	日本	合計	構成比 (%)
I.	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
II.	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
III.	5,188 (2)	5,061 (3)	15,864 (3)	0 (0)	26,113 (8)	73.9 (88.9)
IV.	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9,220 (1)	9,220 (1)	26.1 (11.1)
合計	5,188 (2)	5,061 (3)	15,864 (3)	9,220 (1)	35,333 (9)	100 (100)
構成比	14.7 (22.2)	14.3 (33.3)	44.9 (33.3)	26.1 (11.1)	100 (100)	

\* 公募型事業は、コロナ禍により、米州で3件、欧州で23件、アジアで10件、日本で7件、計43件が実施不可となり、うち計41件を2021年度に繰越しとした（繰越案件総額48,544千円）。